

Caramel macchiato

キャラメルマキアート 10

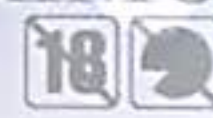
XX



10

2017 MARIMO

※18歳未満の方はご遠慮ください



今宵は月の光の元、愛欲の儀式により
白き天使が墮天する夜…
白と闇が交わる夜。

白と闇が交わる夜。

わ、我が友よ…

これから始める儀式のために
この闇の衣を身につけなさい

ふふふ…
恥ずかしながらなくてもいいの
これはなくてはならぬもの…
我が友の力を開放するものよ。

むち

嗚呼っ…今の私の体は、
悠久の時をともしにした白き衣によって
隠しきれぬほどの淫臭で満ち溢れているわ…

これは今から貴方を
包み込む蜜の香り…

…そして…
貴方が顔を押し付け
愛撫する天使の蜜壺…

むわあ〜

きゅん

きゅん

むあ

むあ

もあ〜

もん

もん

ぷるん

ぷる

えへっ

しゅる

どき

どき

♪

♪

女あ…台めま…

クツクツク…履いただけで
勃起してしまっただけで
闇の衣はその肌触りによって
快感を何倍にも
増幅させる魔性の衣…。

「じつなってしまうのは当然のこと。」

快感に身を包まれ腰を
くねらせながら、その恥辱的な姿を
さらけ出してしまふの…。

もん
もん

むあゝ

ふふっ♪

ぴーん

そして、布どうしが擦れあえば
貴方の快楽はさらに膨れ上がる

想像するがよい…股間を
突き立てよがり狂う様を…
布と布が優しく擦れあう
快楽に酔いしれる姿を…!!

ふふ…早くも限界で
頭が朦朧としていると？
よかろう…ならば今こそ！
我が魔力を我が友に捧げる時。

まずは、この蒸れた爪先に口づけを…
そしてこの臭いを全身に刷り込み、
脚を絡み合わせ。
己の魔力を解き放つのだ！

むあ

すっ

むあ

むあ

むち

むち

貴方を快楽の渦へと
いざなう狂乱の宴を…。

びくっ！

びくっ！

スリ

スリ

スリ

まず始めに行うのは
刻印の儀よ！

クツクツクツ…
これから貴方の脳と顔に我が
淫臭の刻印を刻みこんであげるわ。

白き衣を身に着け数々の試練を乗り越えた我が足は
今のままで也十分に魔力を携えている…が
我が友の魂を奮い立たせるにはまだ足りぬであろう…。

故に、このすえた香りの足裏に
私の唾液を染み込ませ、更なる
カオスを呼び覚ませようではないか。

おおっ…足汁の臭いと唾液の臭いが混ざりあい
おぞましい程の力をはなっている！

ふふっ…今更、怯えても遅いわ。
貴方は今からこの足裏に顔を包まれ
臭いを刷り込まれながら
無様に射精し続ける運命…。

ぐわっ

むわあ

びちやあ

くぱあ

びちや

ぶしや

べしやあ

もわあ

さあ…その目に焼き付けなさい
汗と唾液にまみれた天使の足裏、
そして思わず顔をしかめてしまう
ほどの強烈な臭いを…。

びゆる
だら

むち

もわあ

むち

むわ

もん

むわ

むわ

むわ

さて…

顔全体に広がる白き衣の肌触りと湿った感触……そしてこの濃厚な臭いに耐えきれず自慰を始めてしまったようね。

貴方がこの足臭に抵抗できないことはすでに予言されていたこと……

ずんっ！

むぎゅんっ

むぎゅ

むぎゅ

そのまま、臭いに身を委ね心の底から己の欲望を吐き出した時。淫臭の刻印は完成する！

さあ、汝の手の動きを早め、闇の衣に包まれた体をよじらせながら己の肉棒を天に突き立てるのよ！

クッククック……最早、淫臭に脳を侵食され自らの欲望を吐き出すことしか考えられない獣と化したか。

むわ

むわ

ガク

ガク

びたんっ！

びたんっ！

びゅー！

ガク

抗うことのできぬ淫臭に犯されながらはてるがよい！

いけっ！我が友よ！

むわあ

どくんっ！

あはっ

あっ……

うわあ……

むぎゅ

むぶ

むぶ

こんなにも激しく撒き散らすとは……よほど私の足臭がお好きなようね

では特別に、このまましばらく自慰にふけることを許可しましょう。気のすむまで吐き出さないさい。



はあ

あつ……んつ、も、もつとお顔を……
う……わ、我が芳香なる臭いが貴方の
顔面を支配するまで、あつ……
は、離してはならぬ……はふつ。

あ……く、くっさくて酸っぱい私の一番濃い
臭いを脳みその奥まで、す、刷り込むの……
ずっと、ずっと……記憶に残るように……
射精するたびにこの臭いを思い出すように。

はあ

さあ……己のつ、杖を携え……
え、詠唱を……も、もう……

ほ、ほら……も、もつとお顔を
押し付けてください……

お、おちんぽも……
シロシロしないですよ！

あふ……あ、く、臭い
おつゆ……でちやう。

むち

むち

精子ぶちまけながら、
臭いを感じて！

ぶびゅー！

どびゆる

むあ

むびゅー

むちゅー

むちゅー

むちゅー

むちゅー

ああ……！

むあ

もん

はあ……はあ……ふふつ、
私のまんこの臭いはどつでした？

……で、でちやった？あ……す……いでてる……あ、まだ……
ま、まだ手を止めちやダメ……お、お顔も離しちやダメです。
ふふつ……完全に押し切るまでこのままです……よ。

むちゅー

むふー

むふー

シロ

シロ

ぷるん

えへっ♪頑張った変態
パンストおちんぽさん……。
汚れちゃいましたね……♪



じゃあ……
こ、今度は私のお口で
綺麗にしてあげる……!!

私の唾液でパンストが
ベトベトになる感触……



……唾液で濡れて
張り付いた布の上から
舌が這う感触……
気持ちいい……でしょ?

んぶ……んぶ……はぐ。
ひ持ちひいですか……? んぶ……はむ!
ぜ、全部飲んであげまひゅから……
たくさん出ひてください。んぶ……!!



んぶ……んぶ……あ……んぶ……でひやう?
ふロデゅーはーガクガク……んぶ……!
濡れたパンストおひんぽ……んぶ……
口の中で、んぶ……じゅぽ……

んぶ……んぶ……

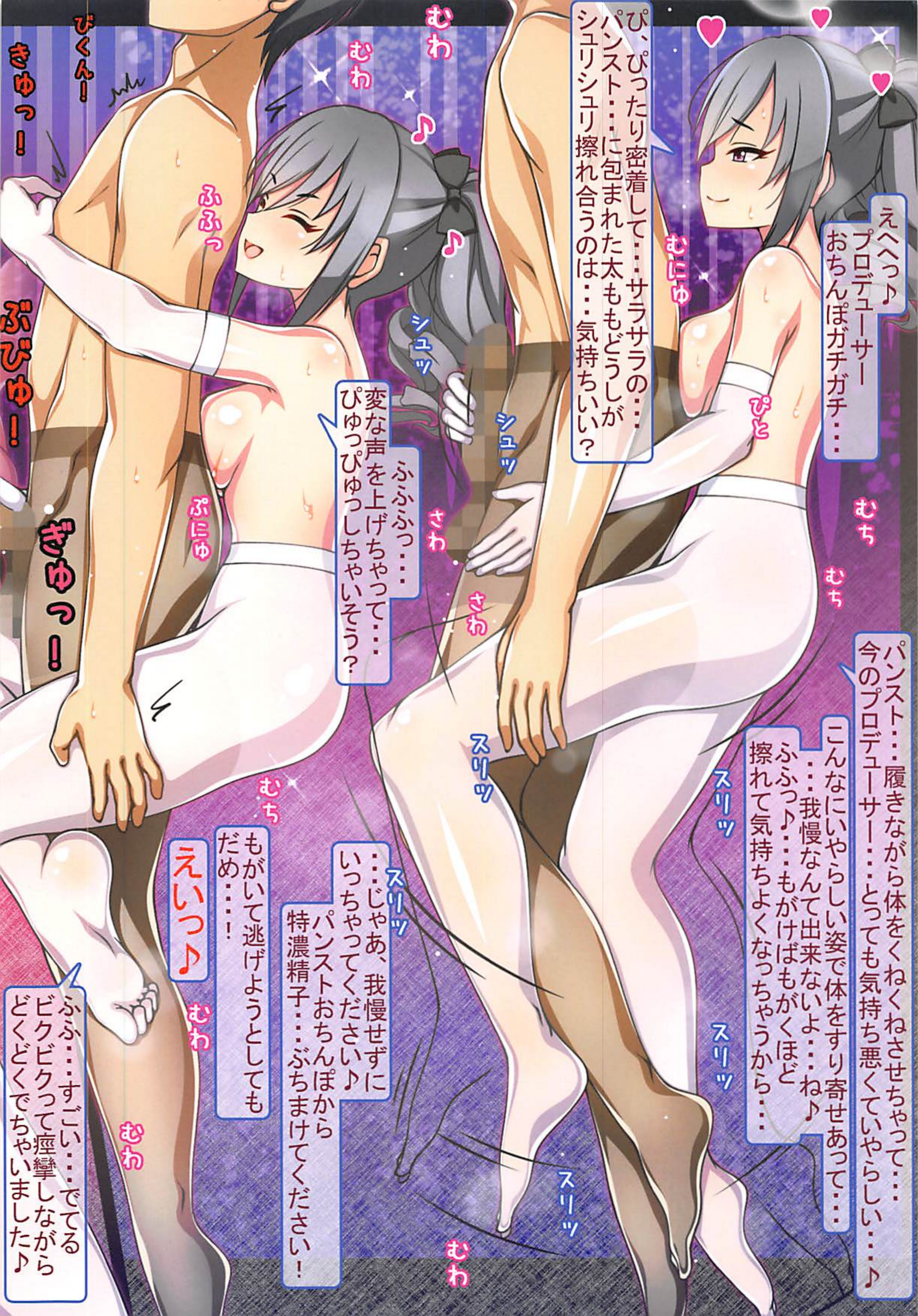


びゅー……
びゅー……
びゅー……

濃厚精子……いっぱい
びゆるびゆる……んぶ……!!

んぶ……んぶ……ふロデゅーはー……
あひをガクつかせて……
こほまま全部絞りだひちやいませ……!!

びゅー……



えへへっ♪

プロデューサー

おちんぽガチガチ…

むち

むち

パンスト…履きながら体をくねくねさせちゃって…今のプロデューサー…とっても気持ち悪くていやらしい…♪

こんなにいやらしい姿で体をすり寄せあって…

…我慢なんて出来ないよ…ね♪

ふふっ♪…もがけばもがくほど

擦れて気持ちよくなっっちゃうから…

スリーツ

スリーツ

ぴ、ぴったり密着して…サラサラの…パンスト…に包まれた太ももどうしがシユリシユリ擦れ合うのは…気持ちいい？

むじゅ

シユヰ

さわ

スリーツ

スリーツ

むわ

むわ

むわ

変な声を上げちゃって…ぴゅっぴゅっしちやいそっ？

ふふふっ…

スリーツ

…じゃあ、我慢せずにいっちゃってください♪

パンストおちんぽから特濃精子…ぶちまけてください！

むち

もがいて逃げようとしてもだめ…!!

えいっ♪

むわ

むわ

ふふ…すごい…でてるビクビクって痙攣しながらどくどくでちやいました♪

おちんぽ

おちんぽ

ふふっ

びくん!

きゅっ!

びびゅー

今度は…膝裏でおちんぽは、挟んでスリスリです！

はっ はっ

はっ

びゅー！

びゅー！

びゅー！

がしゅー！

ぬ、布に包まれたふわふわのおしりに…おちんぽ挟まれてどっぴゅんしてください…

次は…お尻…えへっ…まだまだ…ぴゅっぴゅして…

…お、お尻のお肉に…思いつきすりすりつけて…ふふ…無我夢中すぎです。

…むちむちの太ももとふにふにのふくらみはぎでしごいちやうから…

お、お肉とパンストの感触を感じて…

…いいいやらしくのたうちまわって

情けないあえぎ声を出して…いいっぱいびゅびゅしててください。太もも気持ちいいって言いながら。びゅびゅって、だ、だして…

むち

びゅー！

スリ

スリ

びゅるる

びゅー

スリ

むじゅ

むち

あっ

布と布が擦れ合うのが気持ちよすぎてもう何も考えられないみたい

あ、いききたいの？はいっ…いっぱい出して…

びゅるるー！

びゅー

びゅー

むち

びゅー

むち

むち

もん

もん

あっ

必死にお尻にすりつけたおちんぽさん…ぶりゅぶりゅいっちやってる。

あっ

♡

♡

あっ

びゅー

は、はい、プロデューサー……わ、私の
とろとろムレムレしまんこですよ。

えへへ……お、おちんぽ……
びくびくって反応しちゃってます。

ふふっ……プロデューサーは、
こ、こんなに臭い香りを全身から
撒き散らしている私を抱きしめて

おまんこにびゆるびゆる種付け
したくてたまらないんですか？

えへっ……いいですよ♪

か、体中の臭い……

わ、私のどろどろの雌の臭い……
全身で感じながらおまんこの奥に
腰を押し付けていっばい中出して……。

むわ

むわ

むわ

むわ

むわ

くぽま

むち

むち

むち

むわあ

ぶにゅ

むわ

あっ

ぴと

んっ、おちんちんはいつてくる……

んあっんっ……♪

あ……奥にい……んあ……
……にゆるって……きたあ……

んあ……え？

あっ……ちよつとでちやつてる？
あっ、早く置くまで押し込んで！

一番奥でぴゅっぴゅ
しないとダメだからあ！

ぶびゅー！

ずぼずぼー！

ずぼずぼー！

あっ

んあっ

あっ

むわ

あつ……あつ……はあ、はあ……
プロデューサーのおちんぽ……んあ!

ずんづんづんづん

ずんづん

ずんづん

もっと、わ、私の臭いを
吸い込んでください!

あんよ臭いも汗の香りも
全部……全部……
私の臭いで頭がどろどろになつて、
おまんこに射精することだけしか
考えられなくなつちやうくらいに!

はあ……はあ……
プ、プロデューサー……気持ちいい?
あ、汗だくで……べとべとのくっつき
女の子に……あつ、ずぼずぼしながら
種付けまんこ……あつあつ……!

びゅるるるる

びゅる

びゅる

ずぼずぼ

あつ……全身から淫臭を撒き散らしている
女の子に密着しながらの中出しセックス……

ずんづん!

びゅるる

どくんっ!

ああ……あつ……また……
んあつ!またでてる……
子宮に熱いのひろがつてる……

あつ

あつ

あつ

あつ

びゅるびゅる出して!
妊娠しちやうまで出して!
んあつ……ま、また、くるう……
あつ、腰を突き出して!

あつ、腰を突き出して!

んあつああああ

あつ

あつ

びゅるる!

どぶるるる!

ぽん

ぽん

ぽん

んあ……はあ……いっぱい、
染み込んできちやう……!

あ……うっ……

あっ……んあっ……

はあ

もわあ

えへっ……あ……んあ、プ、プロデューサー、とろとろまん「気持ちいい？」

もん

もん

あっ……プロデューサー……私の髪の毛の臭い……嗅いでいいです……よ
お、お尻ぱんぱんしながら……髪の毛モフモフしてほしい……の、んあっ!!

はあ

はあ

はあ

はあ

むわ

むわ

ふふっ……汗臭い?……えへっ♪んっああ!
もつとモフモフ……して♪ふふ……私の汗臭い髪の毛の臭い
か、嗅ぎながら……濃厚精子びゅーびゅー出しててください。
パ、パンストに包まれたむちむちでスリスリのお尻に……思いつき腰を打ち付けて出して!

んあああああっ……

あっ

ぽんっ!

どぶるー!

どぶるー!

ぽんっ!

ぽんっ!

あっ



あ……あはあ……あ……
暖かいのまたで……る。

むち

むわ

あふ……プロデューサーのおちんぽさん……ああっ
おまんこのなかで、うれしいうれしいって、んっ……あ
すっごい喜んじやっ……てる……あ、はあ……んっ!!

むち

ぽんっ!

ぶぼっ!

とっ

ぽんっ

むわ

まだ抜いちやダメ……今日は……赤ちゃんできるまで
ぴゅっぴゅっしなきや……ダメだから……

あふ……あっ! だめです!

あふっ！

あっ

んあっ、あっ……
はあ、はあ……

わ、私も……まんこ……
いくっ……！

はっ

あっ

また……いくっ……！
あっあっ……
あっ……あああっ

はっ

はっ

あっ

んあっ

ぽんっ

んあっあああっ

あっ、うあ！お、おくまでぎゅっって押し込んで！
あ、足裏にもおまんこにもお尻も全部……全部
密着させたまま……たっぷり流し込んで！あぐっ。

あっあっ……だして……！
いっぱい出して……！

ぽんっ

あふ……でる？でちやう？
また危険日パンストおまんこに
精子絞り出しちやう？
おまんこ妊娠させちやうの？

びゅー！

びゅるびゅるっ！

びゅー！

ぽんっ

むわあ

どくんどくんっ！

あっあっ……プロデューサーの
種付け精子……子宮に……いっぱいきこめ……。

ちゅっ

受精しちやうた……かな？
はあはあ……えへっ。

あっ……あふ……
わ、私もいきまくっちやうて、あふっ
……汗……す……い……はあ……んあ……
……ますます……臭くなっちやう……ふふふっ

あふっ！

あふっ！

…数日後

今日の宴も無事に終わりを告げた。

嗚呼…
今宵、墮天使の肉壺は一段と濃い力を放っている…。

どん!

ぬちやあ…

もわ

もわ

もん

もん

…ん…あつ、そ、その調子です…
全体を隈なくなめまわしながら…
ああ…んん…そ、そろそろ…

むち

むち

ずんっ

あ…でちや…う…
は、早く口を開き聖水の放出に…
そ、そなえ…よ…!!

きゅん

きゅん

ほ、ほら…ぼさぬようしっかりと飲むがよい!

ふっふっふ…聖水を飲まされながら
無我夢中で自慰を始めてしまうとは…。

ぶしやー!

ぶしやああー!

びんっ

びんっ

ぶしやー!

おしまい

クククツ

はあ

はあ

むわ

ぷるん

むわ

むあ

むあ

さすれば望みどおり我が
聖水を授けよう!

我が友はよほど私の闇の力に
飢えているというのか…ふっふっ

これは…今日の夜も長くなりそうね。

◆こんにちは、はじめまして。
皆様いかがお過ごしでしょうか。AHENです。

Caramel Macchiato10を手にとっていただき。
ありがとうございます。

今回は蘭子ちゃんと闇に飲まれる本となりました。
汗だくのらんらんのパンスト太ももでスリスリしてほしい本であります。

パンストを履いたムレムレむわむわのアイドルさん達の臭いをたっぷりと堪能する
Caramel Macchiatoも今回で10冊目となりました。もうデレマスも6年目なんですね。
時の経つのは早いものです。

そういえば冒頭の熊本ベ・・・じゃなくて蘭子ちゃん語についてなのですが
らんらんの言葉を訳したものを入れるかどうかちょっと悩みました。
訳を入れると長くなってしまうので・・・結局のところ心の声は取っ払いましたが、
多分、大丈夫なんじゃなかろうかと思っております。

それにしても、アダルトな単語と中二病って微妙に相性が悪いですね。
ウィヌスの迷宮、天使の花壺、蜜壺、おまんこ、おまんこ？など色々入れて試してみ
たのですが、どれも中二病って言うよりはオヤジ臭いだけになってしまうというか・・・
あんまり若々しくならない問題発生してしまうこの理不尽な社会にどのように対処して
いいものやら悩ましいところでもあります。
とはいえ、雌臭たっぷりのらんらんとたっぷりくんくんできる本になったのではないかと
おもいますので、是非とも楽しんでいただければ幸いです。

というわけで最期までお付き合いしていただきましてありがとうございます。
本年も良いお年を！

また次の機会があればよろしく願いいたします。
次は夏コミを目指したいと思います。

ざくざくアクターズが面白すぎるうう・・・ヘルちゃんしゅきい・・・(´・ω・`)

Caramel Macchiato 10

キャラメルマキアート10

◆奥付

- ◆誌名 Caramel Macchiato10
- ◆サークル MARIMO
- ◆発行者 AHEN
- ◆URL <http://ahen.sakura.ne.jp/>
- ◆発行年月日 2017年12月31日
- 印刷 小山オフセット印刷





Caramel Macchiato10

2017 MARIMO

※18歳未満の方は読んではいけません。

2017 MARIMO

